

「地域防災力充実強化大会 in 佐賀2016」について

消防庁地域防災室

開催概要

平成25年12月に成立した「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」や第27次消防審議会答申を踏まえ、平成28年度消防庁事業として「地域防災力充実強化大会」を開催することとしており、8月31日（水）に開催いたしました富山大会に引き続き、佐賀県佐賀市の佐賀市文化会館において、「地域防災力充実強化大会 in 佐賀2016」を開催しました。

本大会は、公益財団法人日本消防協会の主催により平成26年8月に開催された同大会を受け、地域住民や自主防災組織、事業者、教育、医療・福祉等、様々な分野が連携を図り、地域防災力の充実強化の重要性についての理解を、さらに促進することを目的としたものです。

開会に先立ち、佐賀広域消防局消防音楽隊によるオープニング演奏があり、会場を

《佐賀大会》

「地域防災力充実強化大会 in 佐賀2016」

開催日：平成28年10月28日（金）

場 所：佐賀市文化会館

参加人数：約900人



盛り上げました。開会式では、原田憲治総務副大臣、副島良彦佐賀県副知事、御厨安守佐賀市副市長からそれぞれ主催者挨拶があり、続いて、多数の来賓を代表して公益財団法人日本消防協会の秋本敏文会長から御挨拶いただきました。そして、「自助・共助の重要性や多様な組織と連携について」と題して、長崎大学大学院工学研究科の高橋和雄氏から基調講演をいただきました。その後、大会参加団体により、日頃地域で行っている活動の事例発表をしていただきました。



原田憲治副大臣による主催者挨拶

また、神戸学院大学の女子学生からなる「防災女子」の皆さんに非常食を活用した料理を作って頂き、来場者に試食していただきました。最後に、山口大学大学院の瀧本浩一氏に大会を総括していただき、閉会となりました。



秋本敏文日本消防協会会長による来賓挨拶



高橋和雄氏による基調講演

【参加団体】

- ①佐賀広域消防局消防音楽隊
- ②「熊本地震の被災地消防団の現場から」
(熊本県益城町消防団)
- ③「熊本地震での佐賀県DMATの活動について」
(佐賀県DMAT 佐賀大学医学部付属病院
高度救命救急センター)
- ④「南海トラフ地震に備えた宮野浦むらの覚悟
委員会の取組み」(宮野浦むらの覚悟委員会)
- ⑤「女子大学生が取り組む防災啓発活動」
(神戸学院大学 防災女子)
- ⑥「女性ならではの視点を生かした防災活動」
(呼子町女性防火防災クラブ)
- ⑦「佐賀市消防団中部方面隊女性部の活動事例」
(佐賀市消防団中部方面隊女性部)



呼子町女性防火防災クラブによる事例発表



佐賀市消防団中部方面隊女性部による事例発表



宮野浦むらの覚悟委員会による事例発表



瀧本浩一氏による総括



神戸学院大学「防災女子」による事例発表

